

2024年8月15日

各位

会社名 株式会社三洋堂ホールディングス
代表者名 代表取締役最高経営責任者兼 加藤 和裕
最高執行役員
(東証スタンダードコード番号: 3058)
問合せ先 取締役執行役員 伊藤 勇
経営企画室長
(TEL: 052-871-3461)

令和6年能登半島地震の被害に対する義援金の寄付(7回目)について

本年1月に発生した令和6年能登半島地震による被害でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様とご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。

当社グループでは、この度の地震により被害を受けた被災者への援護の一助として、7回目の義援金を寄付させていただきましたのでお知らせいたします。
被害を受けられた皆様の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

記

- 寄付先：石川県令和6年能登半島地震災害義援金
- ※義援金は、石川県災害義援金配分委員会により配分基準などが決定された後に、市町を通じて被災された方々に届けられる予定です。
- 振込日：2024年8月15日(木)
- 今回の寄付金額：111,532円
- 寄付金額の累計：1,577,697円
- 募金名称：令和6年能登半島地震災害義援金
- 受付期間：2024年7月1日から2024年7月31日
- 受付場所：スマ本屋三洋堂・三洋堂書店全64店の店頭の募金箱

7月31日までにお客様からお預かりした募金と弊社社内で集まった募金を寄付いたしました。

皆様の温かいご支援ご協力に感謝いたします。誠にありがとうございました。

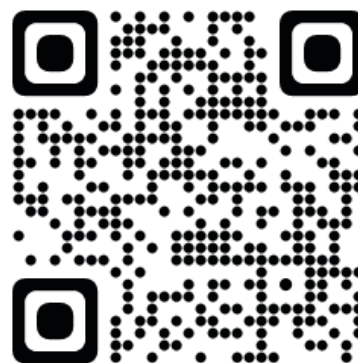
また、キャッシュレスで寄付ができる取り組み、「スマホでスマート募金(スマ募)」もご利用いただけます。

⇒デジタル大使館：<https://digitalembassy.or.jp/ja/donation>



以上

「スマホでスマート募金（スマ募）」について



- ・QRコードから簡単にアクセスできます
- ・支援先を選択できます
- ・寄付金額は1円から自由に設定できます
- ・寄付金の支払い方法を複数用意しました（クレジットカード、PayPay、銀行振り込み）
- ・寄付後の活用状況が閲覧できます
- ・一度でも寄付に参加した人は、万が一の際、救援物資の供給を受け取ることができます
- ・デジタル技術を活用しておりますので、支援する側・支援される側双方の負担軽減が図られています

「スマ募」を運営する株式会社コケナワは、2022年3月10日に在日ウクライナ大使館と連携し、ウクライナからの避難民（以下、「避難民」と呼ぶ）と支援したい人を繋ぐ情報プラットフォーム「人道支援の窓口 Web サイト(デジタル大使館)」の運営を2022年8月1日から開始しました。避難民が必要とする支援と情報を適切に受けとることを目的とし、地方自治体の支援と物流業者の協力により支援物資等が無償で配送する事を可能としました。運営開始以降、地方自治体をはじめ企業・団体に協力の輪が広がりつつあります。現在は「令和6年能登半島地震」への支援をメインに活動されています。

■運営会社概要■

<企画開発>

株式会社コケナワ（2017年設立）

代表者：代表取締役 苔縄 義宗（こけなわ よしのり）

本社：愛知県清須市西枇杷島町芳野 1-32

企業サイト：<https://kokenawa.co.jp/>

<運営>

一般社団法人デジタル大使館

企業サイト：<https://digitalembassy.or.jp/>

【問合せ先】

株式会社三洋堂ホールディングス

経営企画室・管理部

TEL：052-871-3461